

# ご入会のすすめ

## 協会のプロフィール

- 1 設 立 昭和21年3月1日石川県知事を会長に、副会長を内務部長と学識経験者に、その他各界各層の代表の方々を網羅して組織されました。
- 2 改 組 昭和23年9月、有志会員の会費で運用する自主団体に改組、会長に駒澤大学教授笠森伝繁先生を推挙し、石川県知事を顧問にいただきました。
- 3 寄 付 昭和22年12月10日財団法人石川県海洋協会が解散された際、その財産処分の一部金20万円の寄付を受けました。この金は協会の基本財産として積み立てています。
- 4 経 過 以来、基本財産の果実と会員の会費・県補助金で事業活動を展開、社会教育関係団体を育て、社会教育施策への提言・実践に努め、昭和57年12月13日35周年記念大会を開き、社会教育功労者顕彰創設、記念事業を定めました。

## 協会の事業内容

- 1 研 究 会員の研究調査活動を奨励し、地域における意識調査や社会教育の実際活動の記録によって機関誌「接点」で発表しています。
- 2 研 修 会員のための研修会を開くほか、県内4地方教育事務所の地区ごとに研修会を開催します。
- 3 提 携 県民大学校の事業や社会教育関係団体の事業の共催・後援をはじめ、生涯学習の展開や社会教育活動の推進に協力します。
- 4 顕 彰 県内各地の生涯学習推進の功績ある方や社会教育の推進功労者の顕彰をします。
- 5 交 流 会員のための機関誌「せってん」の発刊等出版事業をしています。

## 協会の会員

- 1 **正会員** 協会の目的に賛同する方は、どなたでも入会できます。所定の会費を納入されれば本協会が開催する諸会合への出席ならびに機関誌の無償配布を受け、その他社会教育活動に役立つ資料が届けられます。
- 2 **特別会員** 正会員で協会に顕著な功績があった方は、総会で推薦されますが、協会の事業について助言指導をいただいています。
- 3 **賛助会員** 本会の趣旨に賛同して基本財産積立金として10万円以上をご寄付された方は、賛助会員になっていただきます。賛助会員は以後の会費はいただきず終身会員として遇します。
- 4 **法人会員** 本会の事業に格別の協力のあった法人を理事会が推薦し、法人会員になっていただきます。

## 未来に向けて

- 1 **方針** 本協会創設の精神を基調とし、社会の変容に対応しながら、生涯学習時代にふさわしい情報を提供し、それぞれがよりよい地域社会づくりに参加することを目指します。
- 2 **組織** 広くどなたでも参加できることとし、可能な限り各界各層の意向を取りまとめるため、地区組織を充実し、生涯教育の活動促進を図り、併せて本会組織の充実強化を図ります。
- 3 **事業** 生涯学習時代に即応し、生涯教育がますます重要視される中で、会員相互の交流を深めながら本会の目的達成に資する事業を展開します。  
社会教育調査 研修と講習 社会教育への提言  
功労者顕彰 出版事業 事業共催後援等